



株式会社 小財スチール 10
南九州工場

工場長 坂本 裕二さん
さかもと ゆうじ

珠玉の一言：安全第一に新商品を開発



明治 29 年創業の株式会社小財スチールで働く坂本裕二さん。一番のやりがいを聞いてみたところ、作った製品が災害現場で役に立つことだと話す。例えば、ひし形金網は、ロックネットと呼ばれ、落石防止の製品となり、このおかげで土砂崩れが起きた時に落下する落石エネルギーを抑えることができ、被害を最小限に抑えることができるようになっているそうだ。

毎日欠かさずにしている日課は、会社全体で行われているラジオ体操と、安全標語

の復唱を社員全員ですることだ。仕事をする上で気をつけていることは、社員全員が安全に作業することだと話す。

なぜ小財スチールに就職したのか尋ねると、地方からえびのに帰ってきた際、「就職しなければならなかったため」と、おっしゃっていた。また、仕事をする上で大変なことがたくさんあるが、難しい品物の作成に成功したときが一番嬉しいそうだ。えびのの魅力は自然が多く、渋滞することが少ないので通勤しやすく、働きやすい環境があるところだと語る。これからの目標としては、そんなえびの市で新商品の開発にチャレンジしていきたいと熱く話していた。

(取材：1 年 福迫・川副)

会社概要

昭和 59 年に南九州工場をえびの市に建設。主に土木工事の蛇かごや法面保護用ネット等を製造しています。本社は、福岡市で創業は明治 19 年と歴史があり、信頼と実績を誇りに線材加工品を通して、安心して快適な国土づくりに貢献しています。

代表者／代表取締役 小齋 康正
設 立／昭和 3 年 4 月（創業明治 19 年）
資本金／1,195 万円
本社所在地／福岡市博多区博多駅南 6 丁目 2 番 20 号
工場所在地／えびの市大字末永 2343 番地 1
従業員／14 名（うち市内出身者 14 名）

